

【N6】名詞節 基の文：He played tennis. When did he play tennis?

1. that + 文：～ということ

名詞節：that he played tennis 「彼がテニスをしたということ」

○に入れる：I know that he played tennis. 【K3】 私は 彼がテニスをしたということを 知っている。【K3】

2. if / whether + 文 + or not：～かどうか(ということ)

名詞節：if he played tennis or not 「彼がテニスをしたかどうか(ということ)」

○に入れる：I know if he played tennis or not. 【K3】 私は 彼がテニスをしたかどうか 知っている。【K3】

3. 疑問詞の疑問文の名詞節：彼がいつ～したのか(ということ)

名詞節：when he played tennis 「彼がいつテニスをしたのか(ということ)」

○に入れる：I know when he played tennis. 【K3】 私は 彼がいつテニスをしたのか 知っている。【K3】

【AD4】副詞節 基の文：He played tennis.

主な接続詞

when：～のときに while：～している間に before：～する前に after：～した後に until：～まで
if：もし～ならば though：～だけれども because：～なので as：なので／～のように／しながら

when he played tennis：彼がテニスをしたときに

He saw Mary when he played tennis. 【K3】 彼は 彼がテニスをしたときに メアリーに 会った。【K3】

【FA8】形容詞節

基の文①：Tom bought the book at the shop. 【K3】 トムは その店で その本を 買った。【K3】

S V O S O V

基の文②：Tom's father is a teacher. 【K2】 トムの父親は 先生です。【K2】

S V SC S SC

・関係代名詞（名詞をコアにする機能語）

「人がコア」主格：who 目的格：whom 所有格：whose

「物がコア」主格：which 目的格：which 所有格：whose

・関係副詞（[AD] をコアにする機能語）

「場所がコア」：where 「時がコア」：when 「方法がコア」：how 「理由がコア」：why

基の文①

・Tom を the boy でコアにする（Tom は「人」で「主格」）

the boy who bought the book at the shop その店で本を買った少年

・the book を the thing でコアにする（the book は「物」で「目的格」）

the thing (which) Tom bought at the shop トムがその店で買ったもの

= what Tom bought at the shop

・at the shop を the place でコアにする（at the shop は [AD] で「場所」）

the place (where) Tom bought the book トムがその本を買った場所

・the shop を the place でコアにする（the shop は「名詞」で「目的格」）

the place (which) Tom bought the book at トムがその本を買った場所

= the place at which Tom bought the book

基の文②

・Tom'を the boy でコアにする（Tom は「人」で「所有格」）

the boy whose father is a teacher